

<工夫> 道路の曲線箇所へ反射材を設置

◆夜間のロービーム走行を考慮した反射材の設置を実施
～鳥取自動車道の橋梁等の曲線箇所へ反射材を設置～



施工前

通常の橋梁曲線箇所は、左の写真のとおり、コンクリートの壁のみとなっています。

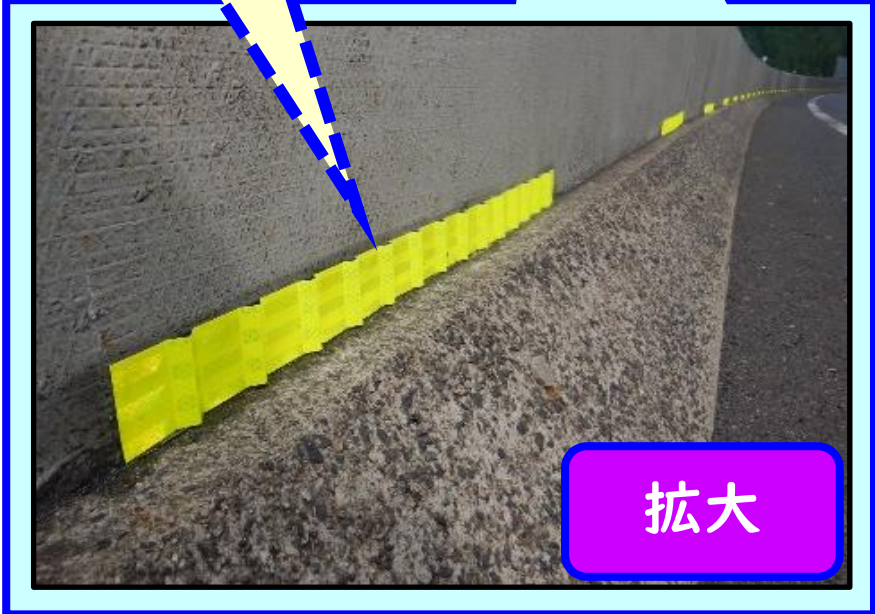
反射材も設置していますが、夜間は曲線形状がわかりにくい箇所もあるため、曲線形状をわかりやすくするために反射材を新たに設置。

低い位置に設置
ロービーム走行を考慮して、低い位置に反射材を設置。



施工後
(昼間)

特に夜間に曲線形状がわかりやすくなることを考慮し曲線箇所に設置。
〈曲線箇所に設置〉



拡大



施工後
(夜間)

ロービーム走行での反射状況